

おおい自然園 自然観察会

春の生きものさがし



日時 平成26年4月26日（土）午前9時00分～11時30分

場所 おおいゆめの里

講師 一寸木 肇（おおい自然園 園長）

参加者 24人

サポーター5人

おおい自然園はどこにあるの？？

これから、おおい自然園春の生きものさがしを行います。

ところで、みなさんはおおい自然園はどこにあるか知っていますか？

答えは、おおい自然園はどこにもありません。

町全体を自然博物館ととらえ、町の豊かな自然を大切にしようという考え方です。

ですから、おおい自然園はみんなの心の中で作っていくものです。



ランドマークを見つけよう

さて、みなさん。後ろの景色を見てみましょう。三角形の山が見えますね。

この山は大山で、昔から、旅人がこの山を目印（ランドマーク）に旅をしたり、また、海では船からこの三角形を見て進行方向を知る目安になりました。また、雨ごいの山としても知られています。

みなさんも日頃からランドマークにしている景色や建物はありますか？



足跡って持ち帰れるの？

畑を見ると、いろいろな足跡があります。足跡は持っていくことができないので、透明なシートを足跡の上に乗せて、マジックでなぞると、足跡を持ち帰ることができます。

それでは、質問です。この足跡は何の動物の足跡でしょうか？また、どちらが前でしょうか。



正解はノウサギの足跡です。

どの足が一番はじめに足をついたのでしょうか。ノウサギは飛び箱を飛ぶときのように後ろ足でジャンプして移動します。



菜の花畠

菜の花畠がとてもきれいです。菜の花の本当の呼び方は何と言うか知っていますか？

「アブラナ！」 そのとおりです。

アブラナは「油菜」と書き、種から油がとれます。それでは、とれた油は昔、何に使ったのでしょうか？

答えは“灯り”（灯明）です。



農業用の水槽をのぞいてみよう

農業用の水槽があります。

ちょっとのぞいてみましょう。

おたまじやくしがたくさんいますね。

ヤマアカガエルのおたまじやくしです。

おたまじやくしは、肺ではなくえらで呼吸をしています。

カゲロウの脱皮殻もみつかりました。



刺すカメムシに気をつけよう！

桜の木を近くでよく見ると、ゾウのような細長い口で、
お腹が赤い昆虫がいました。

この昆虫はヨコヅナサシガメといって刺すカメムシです。親のヨコヅナサシガメはこの大きさの2倍近くあるので、まだ親ではありません。今後脱皮を繰り返して親になります。

このカメムシはほかの昆虫に口を刺し入れて吸います。私たちも刺されることがあるので見つけても触らないようにしましょうね。



クマバチのマンション

木の棚を見上げると、黒くて胸の部分が黄色いハチが飛び回っています。誰かが、「クマンバチだ！危ない!!」という声が聞こえました。

でも大丈夫。このハチは何もしなければ刺しません。

クマバチというハチで、ハチのほとんどの種類は何もしなければ刺さない種類です。



棚の木の部分には丸い穴がところどころに開いていて、その穴の中に、クマバチが出たり入ったりしています。クマバチは、強いあごで木に穴を開けて中に卵を産み、これから生まれてくる幼虫のために花粉を穴の中に貯めます。

それにしても、木の棚は穴だらけで、まるでクマバチのマンションのようですね。

春から夏にかけて忙しそうに活動しています。



アシナガバチの巣づくり

クマバチが活動している木の棚の横では、一匹のアシナガバチが巣づくりを始めています。初めに巣を作り始めるのは、冬眠からさめた女王バチです。アシナガバチには刺されないように気をつけてくださいね



クリタマバチの幼虫

クリの木に、赤い実のようなものがたくさんついています。これは、むしこぶといって、この中にはクリタマバチの幼虫が入っていて成長していきます。このこぶがつくとクリの実がならなくなってしまいます。



タヌキのトイレを発見

うんちのかたまりを見つけました。古いうんちの上に新しいうんちが積み重なっています。これは、ためふんといって、タヌキのトイレです。うんちをよく見ると、みかんの皮が入っていますね。いろいろな種子も入っていることがあるので、もしかしたら来年には新しい草や木が生えているかもしれません。このように、動物のふんは次の植物の栄養になり、林や森が作られてくるのです。



毛虫を触ってみよう

毛虫を子どもたちが見つけました。

この毛虫はクワゴマダラヒトリの幼虫で、刺さない毛虫です。ちょっと触ってみましょう。

「ふわふわしてるう。」子どもたちから感想が聞こえました。



クサイチゴ

白くてかわいい花がたくさん咲いています。

イチゴは、花びらが5枚でバラの木の仲間です。

クサイチゴの実は甘くておいしいですよ。実がなるのが楽しみですね。



草についているアワの正体は

ヤエムグラの茎に泡がついています。

この泡は何でしょうか。

泡の中を調べてみると中から1匹の虫が出てきました。

アワフキムシです。

アワフキムシはセミの仲間で、口がとがっていますね。





春のゆめの里は、木もれ日の中で木や野草の緑がとてもきれいです。
みなさんもぜひ一度、ゆめの里にお越しください。

今日の観察会で出会った動植物たちを記事にして新聞づくりを行いました。

